

氷川町ふれあいネットワーク



# 社協だより

平成28年11月1日

第67号

— 発行 —  
社会福祉法人  
氷川町社会福祉協議会

## じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金



10月3日(月)道の駅竜北において竜北東光幼稚園園児のみなさんが街頭募金を行いました。元気いっぱい声で募金をお願いする園児に、来館される方々も笑顔で、多くのご協力をいただきました。東光幼稚園様、道の駅竜北様、また募金を頂いたすべての皆様方、誠にありがとうございました。

 この社協だよりは、共同募金の配分を受けて発行しました。



## ～趣味を活かしてボランティア活動～

9月19日から24日までの期間、JA花みずき（デイサービス）における敬老週間イベントとして氷川町ボランティア活動推進協議会加入団体（個人）によるアトラクションが催されました。演劇、フラダンス、マジックなど、笑いあり感動ありのアトラクションで大いに楽しまれていました。

マジックショー



「Mrがらっぱ」こと小松さん



フラ・オ・アウリー竜北A



西の会

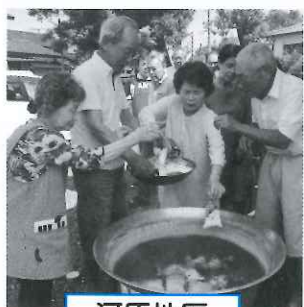
ボランティアを探しているんだけど・・・  
ボランティア活動をやってみたい・・・

お気軽にお電話ください。

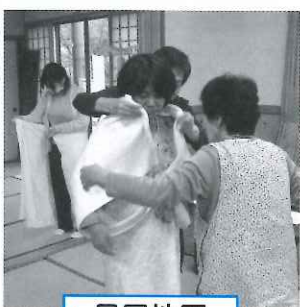
### お問い合わせ先

氷川町ボランティアセンター  
氷川町島地651番地  
（氷川町竜北福祉センター内）  
☎0965-52-5075

## 災害が起こったときに ～あなたが支援できること～



河原地区



早尾地区

9月11日(日)河原公民館、10月23日(日)早尾公民館において、災害時高齢者生活支援講習・炊き出し訓練を行いました。

日本赤十字社熊本県支部より講師を招き、災害が高齢者に及ぼす影響や避難所での高齢者への支援方法、ホットタオル（おしぼり）、毛布を使ったガウンなど知って役立つ技術など学びました。

また、氷川町婦人会の協力により非常包装食袋（ハイゼックス）を使った炊き出し訓練も併せて行いました。

## 福祉の仕事・出前講座 竜北中学校

10月17日(月)竜北中学校において全校生徒を対象に福祉の仕事・出前講座が行われました。本講座は福祉施設で働く若手職員が講師となり、福祉職のイメージアップと「若者」の福祉分野への参入を促進すること目的に実施されています。今回は宇城市松橋町にある障害者支援施設清香園より生活支援員、増本裕一郎さんをお迎えし、園の活動紹介をはじめ、福祉の仕事のやりがいなどについて話されました。生徒からは「利用者とのコミュニケーションの取り方の工夫」「福祉の仕事に就くためにはどのような勉強をしたらいいか」など質問も出ていました。最後に生徒を代表し「日々目標をもって、人を笑顔にできる仕事に就きたい」とお礼が述べられました。





# 生活福祉資金の貸付について

「生活福祉資金貸付制度」は、低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

貸付対象	要件等
低所得者世帯	資金の貸付にあわせて必要な支援を受けることにより自立自活できると認められる世帯であって、必要な資金を他から借り受けることが困難な世帯（市町村民税非課税程度）
障がい者世帯	身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者等の属する世帯
高齢者世帯	65歳以上の高齢者の属する世帯（日常生活上療養または介護を要する高齢者等）

資金の種類は、総合支援資金、福祉資金、教育支援資金等があり、各資金の概要は下記のとおりです。

資金の種類	貸付対象・資金使途等
総合支援資金	失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に貸し付ける資金
生活支援費	生活再建までの間に必要な生活費用（貸付期間3月以内）
住宅入居費	敷金、礼金等住宅の賃貸契約を結ぶために必要な費用
一時生活再建費	生活の再建に一時的に必要なかつ日常生活費で賄うことが困難である費用
福祉資金	低所得世帯、障害者世帯又は高齢者世帯に対し次に掲げる経費として貸し付ける資金
福祉費	日常生活を送る上で、又は自立生活に資するために、一時的に必要であると見込まれる費用 ○生業を営むために必要な経費 ○技能習得に必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費 ○住宅の増改築、補修等及び公営住宅の譲り受けに必要な経費 ○福祉用具等の購入に必要な経費 ○障害者用自家用自動車の購入に必要な経費 ○中国残留邦人等に係る国民年金保険料の追納に必要な経費 ○負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその療養期間中の生計を維持するために必要な経費 ○介護サービス、障がい者サービス等を受けるのに必要な経費及びその期間中の生計を維持するために必要な経費 ○災害を受けたことにより臨時に必要な経費 ○冠婚葬祭に必要な経費 ○住居の移転等、給排水設備等の設置に必要な経費 ○就職、技能を習得等の支度に必要な経費 ○その他、日常生活上一時的に必要な経費
緊急小口資金	次の理由により緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける少額の費用 ○医療費又は介護費の支払等臨時の生活費が必要とき ○給与等の盗難又は紛失によって生活費が必要とき ○災害等の被災によって生活費が必要とき ○その他これらと同等のやむを得ない事由によるとき
教育支援資金	低所得世帯に対し、次に掲げる経費として貸し付ける資金
教育支援費	高等学校、高等専門学校、短期大学、大学に就学するのに必要な経費
就学支度費	高等学校、高等専門学校、短期大学、大学の入学に際し必要な経費

平成27年4月から生活困窮者自立支援法の施行に伴って、本貸付制度においてもより効果的に低所得世帯等の自立支援を図るために、生活困窮者自立支援制度と連携した貸付を行うこととして、その見直しが行われました。**総合支援資金と緊急小口資金**の貸付にあたっては、就労支援をはじめ包括的な支援が必要であることから、就職が内定している者等を除いて**生活困窮者自立支援制度における自立相談支援事業の利用を貸付の要件とします。**

本貸付制度は、世帯の生活の安定を図ることを目的としていることから、申し込みから、返済が終了するまで、お住まいの地域を担当する民生委員が相談、援助活動を行います。

また、**申請から貸付まで、1ヵ月ほどかかりますのでお早めにご相談ください。**

○お問い合わせ先 氷川町社会福祉協議会 ☎0965-52-5075



## ～相談・生活支援、孤立を防ぐ～ **地域支え合いセンター開設**

平成28年熊本地震で被災された方々の日常生活上の相談支援や生活支援、孤立防止のための見守り支援、住民同士の交流機会の提供など、被災された方々に対する支援を一体的に提供する体制づくりを目的に開設されました。

「地域支え合いセンター」のイメージ図

被災者

高齢者、障がい者、生活困窮者、子育て世帯等

応急仮設住宅

みなし仮設住宅

在宅

総合的な支援

地域の方々

被災された方々が、地域で安心して暮らしていただくため、共に支え合う地域づくり

氷川町地域支え合いセンター

生活支援相談員による居住者の見守りや巡回訪問などを通じて、生活・福祉課題解決へ向けた支援を行います。また、各種専門機関等と連携して、生活再建・自立に向けた支援を総合的に行います。

- ・ 安否確認、声かけ、見守り活動
- ・ 訪問を通じた居住者の生活・福祉課題の把握
- ・ 役割り、生きがいづくり
- ・ お茶会・ふれあいサロンなどの居場所づくり
- ・ 健康づくり、健康相談など

協働

連携・協力

各種専門機関

- ・ 復興リハビリテーションセンター  
(応急仮設住宅等で生活する高齢者等の心身機能低下を予防するための専門職派遣)
- ・ こころのケアセンター  
(居住者の心のケアのための専門職派遣)
- ・ 民生委員児童委員
- ・ 自治会
- ・ 社会福祉法人
- ・ 地域包括支援センター
- ・ ボランティア団体など

### 【支え合いセンター組織体制】

主任生活支援員	1名(常勤兼務)
生活支援相談員	2名(常勤専従)
生活支援補助員	3名(非常勤専従)
事務職員	1名(常勤専従)



### お問い合わせ先

氷川町地域支え合いセンター  
熊本県八代郡氷川町島地651番地  
(氷川町奄北福祉センター内)  
電話 0965-52-5335  
FAX 0965-52-6658  
営業日 月曜日から土曜日  
(日曜日及び年末年始は除く)  
営業時間 8:30から17:30





## 福祉大会のご案内

- 日時：平成28年12月4日（日曜日）  
午前10時開会予定
- 場所：氷川町文化センター 講堂
- 内容：☆オープニング  
☆式典  
☆ボランティア活動発表  
☆講演

講師：浦田理恵 氏  
（ゴールボール日本代表）

熊本県生まれ。20歳の時に「網膜色素変性症」と判明。パラリンピック3大会出場（北京、ロンドン、リオ）。ロンドン大会では金メダル獲得。リオ大会では2連覇を目指し、主将として活躍した。



写真  
シーズアスリート

参加費  
無料

## 善意のご紹介

次の方々から社会福祉事業に役立てて下さいと、ご寄付をいただきました。故人のご冥福をお祈りし厚くお礼申し上げます。ご寄付頂いた浄財は、本町の福祉事業に活用させていただきます。（敬称略・受付順）

氷川町社会福祉協議会／香典返し（平成28年8月26日～平成28年10月22日）

地区名	寄付者	故人	地区名	寄付者	故人
南鹿野	田島 盛子	田島テルヨ	横浜市	俣島 信一	俣島トミ子
福岡市	立石 聡	立石 昭子	吉 本	月田 良一	月田フサ子
西網道	森崎玖美男	森崎マツノ	上鹿島	泉 泰雄	泉 正一
早 尾	松田ハル子	松田 利昭	北鹿野	早川 正光	早川 中
北鹿野	山本 良江	山本 政義	北野津	起田 吉人	起田マツエ
北鹿野	早川タエ子	早川 正光	上鹿島	松本 武男	木村フサエ
高 塚	陳野 公一	陳野美枝子	立 神	梅田 英子	梅田 隆義
北野津	井田 寛志	井田久美子	西野津	境 真孝	境 敏子
東上宮	平崎八重子	平崎 信行	島 地	石田 正幸	石田 梅野
椿	上田スマ子	上田 精記	有 佐	田村 茂雄	田村フサエ
新 村	堀江 徹	堀江タエ子	北 川	上田 信也	上田 巖
原 田	木本 義明	木本ムツ子	上鹿島	前崎 幸広	前崎えみ子
今	秋山百合子	秋山 和之	東網道	木村 伸芳	木村ハルエ
有 佐	大川 純夫	大川 英毅	新 田	高瀬 博康	高瀬ヤス子
北野津	勝枝 健一	勝枝佐智代	西網道	陳野 典生	陳野ノリ子

## 総合相談窓口を開設しています

～生活困窮者自立相談支援事業～

- ・ 仕事に就きたいけど自信がない
- ・ 生活費が不足して滞納や借金がある
- ・ 家族が引きこもっていて、将来が不安
- ・ ひとりでは仕事探しがうまくいかない

など、生活上の困りごとの相談を受け付けています。（個人の秘密は守ります。）

まずは、電話でご相談ください。

**☎0965-52-5075**

受付時間：月曜日から金曜日 8時30分～17時30分（祝日・年末年始を除く）

総合相談窓口：氷川町社会福祉協議会 竜北事業所（竜北福祉センター内）



## 竜北福祉センター入浴利用休止のお知らせ

竜北福祉センターは11月21日(月)から給湯器設備工事のため入浴の利用を休止いたします。ご迷惑をおかけいたしますが工事期間中は宮原福祉センターをご利用いただくなど、ご協力をお願いいたします。

### ◆工事期間 11月21日(月)～平成29年1月4日(水)

※大広間、食堂などの利用は、毎週月曜日を除く9時から17時まで利用できます。

但し11月27日(日)は工事停電のため、休館日といたします。

【宮原福祉センター】 浴室利用時間 15時から21時

休日：日曜日及び12月31日(土)から平成29年1月3日(火)まで

## 心配ごと相談・法律相談(要予約・無料)のお知らせ

### 法律相談

相談内容等秘密は厳守します

11月	日場	時所	11月28日(月)午後1時30分～午後4時まで 宮原福祉センター(相談室)
	予約受付期間 時 間		11月21日(月)～11月25日(金) 午前8時30分～午後5時30分
12月	日場	時所	12月26日(月)午後1時30分～午後4時まで 竜北福祉センター(相談室)
	予約受付期間 時 間		12月19日(月)～12月23日(金) 午前8時30分～午後5時30分
相談員 弁護士 村上 俊夫先生			

なお、心配ごと相談は上記以外でも(月曜日から金曜日)実施しております。どんな相談でも結構ですので、お気軽にご相談下さい。

予約受付・お問い合わせ先

氷川町社会福祉協議会 ☎0965-52-5075

### 行事予定

12月

- 氷川町福祉大会
- 在宅寝たきり者(児)訪問散髪
- 在宅寝たきり者(児)見舞い
- 高齢者友愛訪問(在宅95歳以上)

### 寝たきり者(児)訪問散髪実施のお知らせ

在宅寝たきり者(児)の方(介助があっても理美容店の利用が困難な方)を対象に、町内理美容店の協力によりご自宅を訪問して理美容のサービスを行います。利用料につきましては理美容サービスの一部を助成します。詳しくは氷川町社会福祉協議会 ☎0965-52-5075までお問い合わせください。

・実施時期 12月

### 将棋大会のお知らせ

- 日 時 11月12日(土) 午前9時～  
12月10日(土) 午前9時～
- 会 場 宮原福祉センター



※9月の優勝者は

松崎 順一さん(西上宮)でした。

※10月の優勝者は

松崎 順一さん(西上宮)でした。

新規会員募集中!参加をお待ちしています。